



優秀賞

(総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

清楚で明るい棲家

タイプ

持家一戸建

講評

車椅子を使う一人暮らしの施主に対し、開放的で明るい生活空間が提案されている。特にキッチンの色使いは、北国の冬の弱い光の中でも元気にしてくれそうで、色の持つ力を再認識させる。木地部のなじませ方が今一歩。



リフォーム前



A



D



E



F



G



B



C

リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

《動機》

・長年、車いすで生活を続けてきたが、入退院をきっかけに古くなっている水まわりや、居室をリフォームし、明るくオーソライティの高い生活を希望された。

《工夫》

閉鎖的で、暗いイメージのあった水まわりを明るく開放的な空間とした。

・窓を高く、多く取った。

・清楚な白をベースに活動的な赤を入れた。

車いすで不自由しない気配りをした

・床の段差をなくした。

・カウンターは足が入りやすく、手が届きやすくした。

・幅木に地元産の松材を使い、ぬくもりと、あたたかさを感じさせるようにした。

特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他 ()

データ

所在地	石川県松任市	構造 / 築後年数	木造 / 23年
該当工事面積	84 m ²	該当部分工事費	1,215 万円
居住者構成	1 人 (大人 15歳以上)	1 人 (子供)	1 人 (ペット)
設計者	松下電工エイジフリーショップス(株)	担当者	島田 哲明
施工者	同上	担当者	

リフォーム前

リフォーム後



現況 平面図 S=1:200



改修 平面図 S=1:200